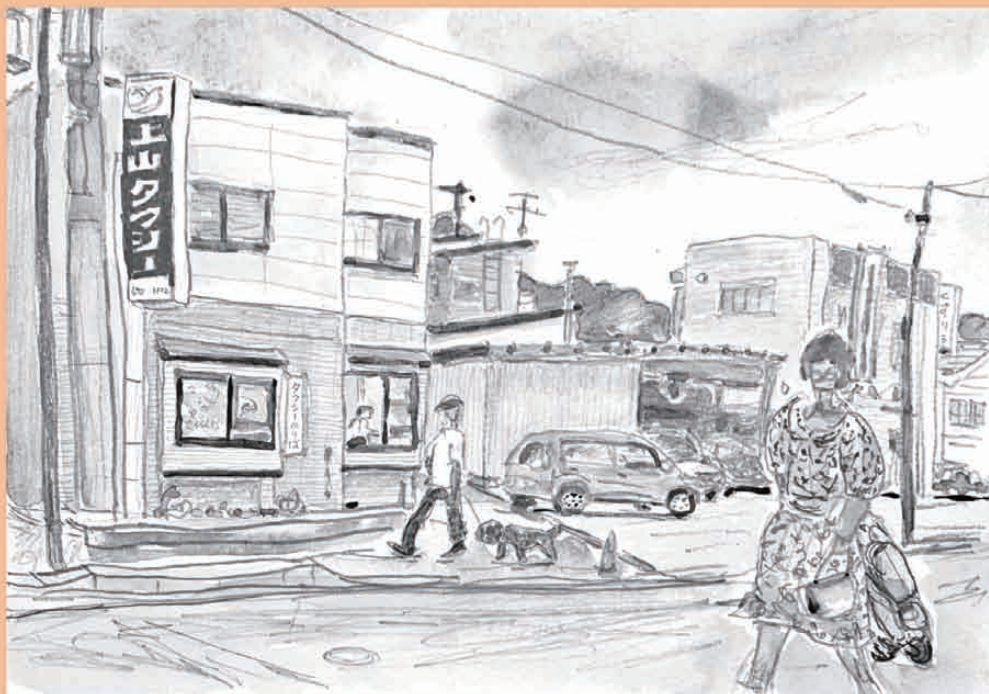


かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かみのやま

第244号 2021年8月



「上山城」からのたより 初夏 第145便
上山城

上山温泉秋祭り「踊り山車」250周年
小松正明

わが町再見「城廻り」シリーズ ② 城西廻り (7)
鎌上宏

連載・ふるさとへの便り (57) ハスのことなど
武田幹雄

連載 エッセイ ④ 「ワクチン騒動に思う」
橘千枝

私感 近代日本初の言論弾圧？
上村 昶

新連載 〈詩歌句な気分〉 ①
をさわ 英幸

連載エッセイ かんごし通信 (23)
えも たくみ

連載 ◆わがロードバイク・ライフ ⑦⑥
黒森 鋼

連載エッセイ 「浜辺の歌」に映える人
佐藤 藤三郎

「上山城」からのたより 初夏・第145号

みなさん、夜の上山城のなかはどうなっているか知っていますか？
 「どうせ電気が消されて真っ暗なんですよ」とお思いの方は多いかと思えます。
 それは大正解に違いないのですが、では、その真っ暗闇のなかで展示物を見たらどんな風に見えるのでしょうか？または、どんな風を感じる事ができるでしょうか？
 さらに、四階の展望台から見た上山市街の夜景は、どんな感じに見えるのでしょうか？これら点について、ハッキリとした答えをお持ちの方はどれくらいいるでしょうか？
 そんな疑問にお応えすべく、上山城では八月十一日（水）、「上山城ナイト

上山城ナイトミュージアム開催します！

（公財）上山城郷土資料館学芸員 長南伸治



ミュージアム「キーワードを集めて上山城のナゾを解け」を開催します。参加者は薄暗い館内をペンライト一つでめぐり、展示物中に隠されたキーワードを集め、上山城のナゾの解きに挑戦してもらいます。めでたくナゾを解きに成功された方、または、ナゾは解けなかったけど、恐怖に打ち勝ち暗い館内をめぐる方には素敵なプレゼントもありますよ。
 夏の日の思い出作りに、ぜひご来館ください。

（この企画の詳細は上山城ホームページをご覧ください。）

【常設展示室から】第二展示室に長谷堂合戦所縁の地の紹介パネル、第三展示室に上山藩所縁の刀剣・槍を展示しました。抽選で景品が当たるクイズを解きつつ、ぜひご見学にお越しください。

内科・循環器内科
 医療法人 長清会
長岡医院
 理事長 長岡 迪生
 院長 櫻井 清陽
 診療時間 / 9:00～13:00 14:30～17:30
 休診日 / 日曜日・祝日・木曜日
 上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
 院長 山口 寿功
 診療時間：平日 9:00～12:30 14:30～18:00
 水曜・土曜：9:00～12:30
 休診日：日曜・祭日・水曜午後・土曜午後
 上山市四ツ谷1-6-35 TEL.677-0050

原田眼科医院
 外来受付時間 月 火 水 木 金 土 日 祝
 9:00～12:00 ● ● ● ● ● ● ●
 14:00～17:30 ● ● ● ● ● ● ●
 木曜・土曜 12時まで / 休診日：日曜・祝日
 上山市十日町9-2
023-672-0008

永田歯科医院
 Nagata Dental Clinic
 診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
 PM 2:00 ~ PM 6:00
 休診日 日曜・祭日・木曜
 上山市元城内3-62
672-0215

8月 湯の湯き、夢が湯き、人も湯く
 ワクワク温泉城下町
かみのやま
「山形ワインバル」2021
前売券販売中
 日時：9月4日（土）10:00～17:00
 会場：上山市民公園（上山市役所東側）
 チケット：前売り券1枚3,500円、当日券1枚4,000円（ワインチケット10枚、ワイングラス・グラスホルダー引換券付）
 県内外から27ワイナリーが集結！
 今年は、密対策のため市民公園で開催します。

 （一社）**上山市観光物産協会**
023 (672) 0839
<http://kaminoyama-spa.com>

♥ 愛車にMake-upを……
鍍金・塗装・車検
 東北運輸局長認証工場
 創業 **43年** **E** 有限会社 **遠藤ポデー**
 〒999-3122 上山市仙石1121-1
 ☎023-672-7185 FAX023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛
 各宗・総合葬祭
（株）マルシン葬祭社
 寝台車（霊柩）・ワゴン・マイクロバス
 上山市久保手4005の10
023-672-4242
 ☎023-672-4470
 E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

上山温泉秋祭り『踊り山車』

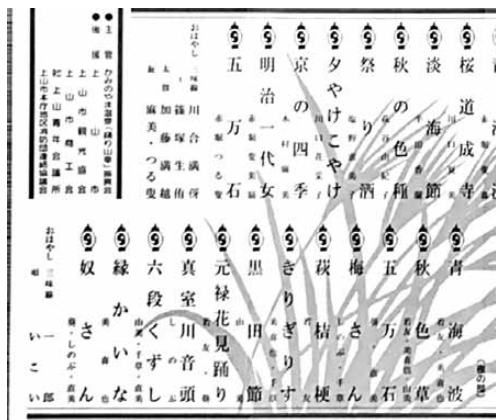
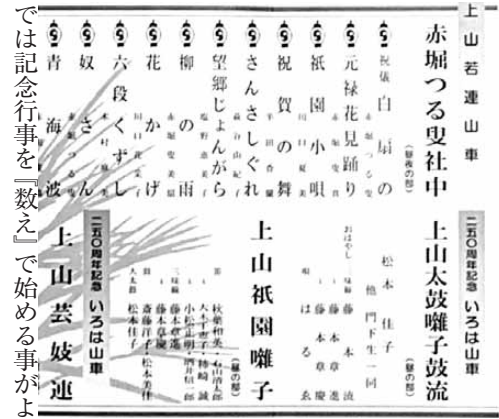
―屋台山車の記憶―

踊り山車振興会 小松正明

♪驚いた♪驚いた♪驚いたあ
 (二百五十年周年)

平成一三年(二〇〇二年)は、一七五二年上山で初めて山車を出してから二百五十年目にあたり、記念事業が展開されました。

『〇〇周年』は、小学館『数え方の辞典』によると「ある年数から数えて過ぎた年数を数えます。まる一年は一周年、一年に満たない場合は一年目といえます。」とあります。あれ？二百五十年目は二百五十周年じゃあなかったの？との大問題を祭りが終わってから気が付いた頓馬な私なのでした。「もう遅い？」。未練がましく更にネットで調べてみると普通は『満』で数える事が正しいが『数え』であつても誤りとは言えないとの考え方もある、と言う回りくどい事実も出てきました。特に芸能関係



では記念行事を『数え』で始める事がよくあるとの事。何とか言い訳が出来た等と思っていると来年はもう二七十年周年？

と、二月二十日と三月二十九日の二回懇談会を開催しました。その中で出た意見は*しばらく一台だった山車を二台運行する。*先輩方や地区会を巻き込んで二十五人の実行委員で挙行する。
 *上山祇園囃子を復活させる。*記念写真展を開催する。*記念の協賛のぼり旗を作成する。などキラリと光る骨子を固めるものでした。
 数回の役員会を経て四月二十日に振興会総会を開催し、二百五十年周年記念事業が採択されました。その後着々と準備を進めて、六月二十日と八月二十三日実行委員会が開催され、いよいよ機運が高まりました。並行して上山祇

園囃子の練習も進み、十五屋の佳子ちゃんはやなべをして協賛のぼり旗を作ってくれました。市役所ロビーや山形銀行上山支店、上山郵便局、カミンのホールで記念の写真展を開催し、上山城学芸員の鈴木楨さんには、タイムリーに祭りとりリンクして上山城秋の特別展『上山踊り山車の二百五十年』―その時代と衣装・楽器―というテーマで特別展を開催して頂きました。そうしてカミン前に特設本部を設営し、NHKの生中継の中で上山祇園囃子を披露して前夜祭を開催しました。本祭りでは若連山車は葉山古窯さん前千秋楽のコー

スで赤堀つる叟社中が踊りを披露し、記念のいろは山車は日中『上山太鼓囃子鼓流』の踊りと太鼓の演奏、上山祇園囃子の演奏で回り、夕刻から上山芸妓連の踊りで月岡ホテルの千秋楽を迎えました。こうして無事盛大に記念行事を挙行できたのでした。さらには、秋に飛騨高山祭りの視察旅行をしたり、山形新聞の最上川さくら回廊に応募して体育文化センター敷地に記念植樹をしたりと本当に一杯詰まった記念事業でした。
 二十一世紀の初めの年は、本当に充実した一年でした。あれ？2000年から？2001年から？『満』で？それとも『数え』で？

上山がもっと元気に なりますように。

私たちは、そんな願いも込めて山形新聞を毎日お届けしております。

～新聞をもっと身近に！～

山新販売(株) 山形市旅籠町2-5-12
 山形メディアタワー6F
 ☎023-635-6111
 上山営業所 上山市弁天2丁目
 ☎023-672-0259
 上山南営業所 上山市石崎1丁目
 ☎023-673-3541

美咲花咲き
パークング
 かみのやま温泉駅東口
 とても便利です!!
 キッチンカー などの
 出店(短期・定期)も、
 随時ご相談承ります。
 ☎673-1895 [鈴木]

こんな困りごと
 ありませんか？

 宝石・メガネ・時計
タニエ
 上山市石崎2丁目1番33号
 ☎023-672-0364
 携帯:080-3330-6973

わが町再見『城廻り』シリーズ② 城西廻り(7)「天神丁」①

鎌上 宏
(水岸山観音寺住職)

上山の城中に関わることに触れていきます。今回は「天神丁」です。天神様は「通りやんせ」の童謡(七五三参りのわらべうた)で知られています。

「通りやんせ 通りやんせ ここはどここの細道じゃ 天神様の細道じゃちつと通して下しやんせ 御用のない者通しやせぬ この子の七つのお祝いに 御札を納めに参ります(後略)」。子供が七歳に成長するまで守ってくれた天神様へのお礼参りと、お守り札の返納に行くというわらべ歌です。その天神様とは平安時代初期の学者・詩人で右大臣として国の政務を統轄した菅原道真のことです。道真は万能の聖人で人望あり活躍しましたが、政敵にやっかまれて太宰府天満宮

に左遷されそこで亡くなりました。京都では落雷、貴人の病死が続き、道真公の祟りではないかと畏れられ、その無実の霊を慰撫するために天暦元(九四七)年に北野社(北野天満宮)に学問、至誠、芸能、厄除けの天神様として祀られ篤く信仰されてきました。上山にも天神丁があることは、そのいわれを汲む歴史があることとなります。



「上山見聞随筆」付図集 長禄2(1458)~天文(1533)年間月岡城略図、下方に月岡城

や枝葉に分かれて錯綜しますが、ここでは天神様にかかわることを掘り下げていくことにします。武衛(上山)良房が伊達勢より奪取した亀ヶ岡山(虚空

蔵山)の高栢城を、その子義忠が天文四(一五三五)年に現在の月岡に移し築城したと伝えられます。月岡はもと天神森と称し天神様さまが祀られていました(高栢城の東直下山麓に「天神森」という地があります。月岡天神森との関係は不明です)。月岡城が築かれると、もとあった天神宮は土門西山側に廣福寺があったのでその境内に遷座することになりました(廣福寺境内天満福寺を天神社別当としたので、その天神森に天神様が祀られるのです。

たいわれになります。源頼朝氏は鎌倉幕府を開設(一一九二)する際に荘園租税制を改めるため全国に「守護」「地頭」を任じ、羽州村山郡に権臣大江廣元を配しその後嫡男の親広は寒河江氏の祖になります。天神森の話は十二世紀末に大江廣元が寒河江荘に向するときの伝承に始まります。「上山見聞随筆」に述べます。「鎌倉右大将家(頼朝)の時に大江廣元、出羽の守護職に任せられ寒河江の郷へ下向の時、上山を過ぎたまふ折から夏日の炎熱に堪えがたくしてひとむらの

松陰に立寄りしばらく憩った後に立とうとすると松の枝に掛け置いた守り神(天神様)が重く磐石のように動かなかつた。御神体は祖先匡房卿より伝わってきた菅公(菅原道真公)御自作の神体なり。廣元はつらつら考えるにこの地はまさしく聖廟の神慮に叶ひてかかる奇瑞をなさしめたのだらうと工匠に命じてここに社を建てて神領を寄附なされた。しかるに三百余歳を経て天文の頃に天神森に築城のため廣福寺の境内に天神社を遷座し、森々たる社壇の朱の瑞籬はお城の

櫓に代わって今は金鼓の声止む時なし。これは武衛氏のせいとかや。今の上山月岡のお城これなり」と記します。この伝承を考証すると、天神坂古道は中世の高栢城麓の東裾民家散在する古道ではなく、松山からやや東に下った千本檜橋を経由して現湯町・寿仙寺方面に至る古道の道筋だったことを示しています。

※参考文献
『市史』(上)、『上山見聞随筆』並びに付図集、『上山郷土史抄』など



蟹仙洞

兼倉 進

開館 9:00~15:30
火・水・木曜日休館

年末年始休館
12月29日~1月5日

上山市矢来4丁目 023-672-0155

斎藤茂吉記念館 令和3年度 特別展

「日記と歌で辿る 斎藤茂吉の素顔」
《初公開! 茂吉の日記帳/全28冊》
会期: 8/31(火)まで

次回開催「新収蔵資料展」

会期: 9/19(日)~翌年3/31(木)
※詳細はお問合わせください

休館日: 水曜日・12/28~1/3
斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

企画展

- 上山城体験教室「土器づくり」
8月8日(日)
- 上山地区平和センター主催
「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展」
8月9日(月)~15日(日)
- 上山城ナイトミュージアム
~キーワードを集めて上山城のナゾを解け
日時: 8月11日(水)
18~20時(最終入館19時30分)
それぞれ詳細はお問合せ下さい。

上山城

上山市元城内 023-673-3660

◆連載◆ふるさとへの便り 第五十七回

武田 幹雄
(上山出身・千葉市在住)

眼瞼下垂手術を受けた。もう二十年近く悩まされたが、医者者と家人に勧められて決心した。簡単に言うと言いが上がない、上げられない。長く目を開けていられない。だから当然のように瞼を上げる動作を行うが、車の運転中にも右手でハンドルを握りながら、左手で瞼を上につける動作をしなければならぬ。高速を運転中はSAに入つては目薬を差して、休憩に充てる。眼瞼下垂の他にもドライアイを治療中。三種類の目薬は欠かせない。

手術は二十六年前に妻が大きな手術をした市立病院。色白で小柄な女医が執刀。人差し指を目の前に立てて、じっと見ている。手術部位のバランスを見ようだが、至近距離で、しかも若く美人の医師に見つめられて、どきまぎしてしまった。術中は緊張して尿意を催す。我慢しきれず、寝たままの姿勢で排尿をお願いしたが、処置は男性の看護師。ほつとした。まだ恥ずかしさは残っているらしい。

予定をオーバーして三時間の手術。今度は尿閉の状態になった。膀胱に溜まったおしっこが出なくなる。以前に海外

で大変な経験をしたので、ここは冷静に判断。八〇〇CCを取っていた。新型コロナも含めて、しみじみ医療関係者の有難みを味わった。

術後の瞼は無残に腫れ上がったが、次第に引いてきた。七十の体は至る所にガタが来て、例えれば十万里は走った自家用車。会社を辞めて六年。心臓のカテーテル手術をはじめ、三回目の入院。車検に出してはバッテリーを換え、タイヤも交換して、今回はワイパーを新しくしたと思えば理に適う。

さて、それはさておき。ハスの咲く季節になった。以前にも書いた、旧東大植物園のハスが咲いたと、ラインが届いた。千葉市の外郭団体で非常勤の職員をした時に懇意になった四人組。さすがに緊急事態宣言下では会うことも家人が許さない。いきおい、オンラインでミーティングを楽しんでいる。

写真は僕が撮ったものだが、四人組の一人、S木さんが投稿したのは黄色いハス。アメリカ産の「バージニア」と言う



らしい。白、紅は熱帯、温帯東アジア・豪州産。黄色は北米東部、南米北部原産で「黄花ハス」と呼ばれる。四人組のことはいづれ改めて書くこともあるだろう。ユニークを

東大総合運動場(の落合遺跡で発見された。今から二千年以上前の古代のハスから発芽・開花したハスのこと。毎年、検見川のハス祭りが開かれるが、昨年から中止が続いた。S木さんたち「大賀ハスのふるさと会」が二〇二二年(平成四十四年)から大賀博士の遺したハス文化の伝承と普及を目的に養生、栽培、観蓮会を行っている。分根された大賀ハスは今や全国に広がっている。

ハスは四日目には花を散らす。咲くのは早朝。開く時に「ボン」と音がすると聞いた。大賀博士は一九三六年(昭和十一年)、上野不忍池で公開実験を行ったのだそうだ。結果「風流音なら聞こえるが、科学音は聞こえない」と相成った。やはり「都市伝説」であったか。科学は正しいが、こんな時世である。短い命だからこそハスの風流音を楽しみたい。

通り越して、素晴らしい教養人たちである。

検見川の大賀ハスは一九五一年、東大検見川厚生農場(現

「写経会」：毎月第4土曜日9時から
「ご詠歌会」：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山慈眼院 観音寺

山形県上市市十日町9-29 電話023-672-1421

吉井内科胃腸科
クリニック

診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 - 12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長 吉井 英一
023-673-7515
上市市金生東一丁目10-15

普段着家族写真
キャンペーン!
7,700円(税込)

6切写真+6切額のセットです
普段の服装で来てください
おそろいの服も格好いいよ!

高橋写真館
SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00~18:00 定休日 火曜日
http://takahashi-photo.net/
上市市十日町8-5

連載随筆④ ワクチン騒動に思う

橘 千枝
(エッセイスト)

一回目のワクチン接種に行ってきた。自分じゃなくて九十代の母親の。五月初めに予約してから、ひと月半!?の長かったこと。一日千秋とはこのこと。

当日の午前中の接種者は百人弱。当然のことながら高齢者ばかりで車椅子や付添人も多い。私も車椅子タクシーを予約して、母の入所している施設と体文センターを往復したが、寝たきりのお年寄りはどうするのだろう。山形市の施設入所者は早々と施設内で接種できたそうだが。

ワクチン接種に限っては、もはや不要不急も三密もどこかへ行ってしまう様相で、全国どこでも大行列ができていく。それが目的ならば、県をまたぐ移動も不要不急ではないのだとか。施設はずっと面会禁止で、窓越しにしか母の顔を見ることができない状況

が続いているのに、これだけは一箇所が集まれというシステム。付添人もタクシー運転手も接種できていないのに、この中には誰一人、感染者はいないという前提の元に成り立っているようだ。



市内のあちこちで、遅々として進まない接種状況に対する不平不満を耳にしていたが、実際に行ってみると思いのほかスムーズで、スタッフは充分な数が揃っている感じだった。

早めに着いてもいけないというので、定刻の十分前くらいに到着したが、やはり皆さん「気が揉める」らしく、既に一番最後くらいだった。だが到着してから、すべて終わって出るまでに四十分程度だったので、スタッフも医療関係者もかなり慣れて来た様子。しかしまだ十一時前なのに午前の部が終わりというのは、結局はワクチンの供給量が少ないのだろうか。ワクチンの数さえあれば、もっと多くの人数が接種できるはずだ。

突然始まったこの騒動に、医療関係者も市職員も、追われるように対応しているのだろうかと思いだ。

しかしあちこちから、既に高齢者接種は終了したとか、職域接種で若い人たちも終わったという話を聞けば、なぜこんなに遅いのかと思ってしまうのも本音だ。今は日本中の人が、このヒステリックなストレスを感じているのかもしれない。

多くの自治体が先着順を採用したことに對して、担当の河野大臣は「自治体が思った以上に公平性を重視することに気づかなかつた」と自分の責任だと擁護したそうだが、首長の判断で抽選制や割当制を採用したところもある。それに対しては住民も効率的だと

評価しているとのこと。予約に伴う混乱も起きず、接種も順調に進んでいるとか。

県内のあちこちの警察署でもクラスターが発生したが、優先接種の対象が介護施設職員や保育士・教職員、警察官や消防士であれば、住民は誰も「不公平だ」などとは言わず、かえって安心して生活できると感じるはずだ。能動的に考えることを止め、規定どおりにやれば問題も起きないだろうという事なかれ主義が蔓延しているのではないか。危機管理能力の有無にも繋がることだろう。

この度やっと七月からの接種予約予定が示され、山形市の介護施設に勤める山形市民が接種できないなどという理不尽な事態も解消するようだ。お盆の帰省が始まるまでには済ませておきたいものだがどうなることやら。

ここに来て国からのワクチン供給にも陰りが見えていて、それこそ、これまでの対応の早い者勝ちだったのでないかという感もある。何はともあれ早くこの騒動から解放され、これが笑い話になる日が来て欲しいと願うばかりである。

爽やかな、夏のわたし。



ソフィア
SOPHIA
tel&fax. 023-673-0517
上山市南町2-7

泡エステで10歳、若返りませんか!

ムース♥デコ



♥ニキビ・吹き出物
♥美白・リフトアップ
♥毛穴の黒ずみ
♥シミ・小じわ
♥手の荒れ
♥アトピーなど

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー!

アライ美容院
ご予約:673-3002

手打そば だから亭



上山市金生東二丁目
023・673・3103

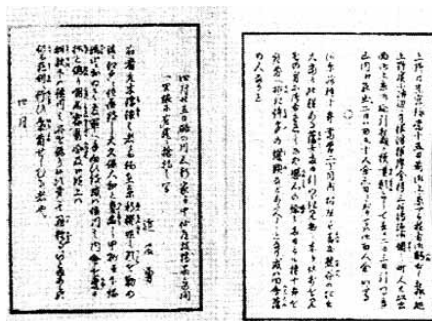
私感 近代日本初の言論弾圧？

上村 昶
(歴史愛好家)

坂本藤良著『小栗上野介の生涯』(昭和六十二年刊/講談社)を読んで「ほう」と思える記事が目にとまった。

坂本氏の見解によると小栗忠順の進歩的、開明的な考え方に共鳴し、いちはやく注目したのは、福地源一郎(桜痴)であったという。つまり当時、小栗忠順の我が国近代化に向けた《郡県制構想》(明治政府の廃藩置県はこの考え方の応用であったといわれている)の思想を最も理解し得ていた人物として福地源一郎という名を挙げている。

大河ドラマ「晴天を衝け」にも一瞬高松凌雲(のちに函館戦争の史料を編纂した人物)と一緒に出て来た福地源一郎とは如何なる人物であったのか。



「江湖新聞」第三集と福地源一郎の肖像写真

簡単に言うと、これがなかなか野太く、面白い。この福地源一郎なる人物は、資料によると文久元年(一八六一)に柴田日向守に付いて通訳として文久遣欧使節に参加、また慶応元年(一八六五)には再び幕府の使節としてヨーロッパに赴き、フランス語を学び、西洋世界を視察している。そこでロンドンやパリで刊行されている新聞を見て深い関心を寄せ、また西洋の演劇や文学にも興味を持ち始めたところがある。

同時に「自由ならびに民権」の思想に心動かされ、帰国後、慶応四年閏四月、江戸で『江湖新聞』を創刊。また、数人の同志と後に東京日日新聞(現在の毎日新聞の前身)の発行に関わった人物でもある。

ここまでは、特別のことではない。この『江湖新聞』は慶応四年閏四月三日からほぼ一日おきに発行され、五月二十二日の第二十二集で終わっている。右頁中段に掲載した図版は第三集の一部分である。

柳河春三が創刊した『中外新聞』と並んで、文章、内容ともにながれ、と評判の良かった新聞であったらしい。だが、強権的な新政府との関係においてやはり順風満帆とはいかなかったようだ。

というのは、創刊の翌月、彰義隊が

大村益次郎率いる新政府軍に上野で敗れたいわゆる上野戦争の後、福地は同紙に「強弱論」という論説を掲載し、「ええじゃないか、とか明治維新」というが、ただ政権が徳川から薩長に変わっただけではないか。徳川幕府が倒れて薩長を中心とした幕府が生まれただけだ」と厳しく書き立てた。すると、これが新政府の怒りを買って、新聞はあつという間に発禁処分、福地は逮捕されたというのだ。この新聞が一ヶ月半という短命に終わっている要因はそういうことであった。

近代日本初といってもよい「言論弾圧事件」であり、太政官布告による新聞取締りの契機ともなったとされている事件なのである。

補足しておけば柳河春三の『中外新聞』もこの『江湖新聞』の後、同様に記事をめぐる発禁処分に処せられている。明治という時代は、このような寛容精神のない、傲慢かつ強権的な政府によって、やりたい放題の在りようで始まった事実を、私たちは忘れてはならないようである。

いも煮
2~3人前
(6コ入り)
¥6,600
(税込)

地元「上山」のお土産に!!

丸松物産株式会社
山形工場 上市市新北浦3番地
TEL.023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れでどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分

イビサ 023-673-3034
営業時間 11:30~21:00 (日・祝) 11:30~21:00
休：木曜日
定：除く

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば

石臼挽きそば
みつひろ
上市市新湯6-34
TEL.672-3815

須川の土手を湿らせた雨が上がり、嬉々として舞う蝶と共に散歩の途中に立ち寄ったのは、土矢倉古墳である。蔵王山麓に抱かれた田園には、稲ではなく蕎麦の花が広がり、花穂に顔を近づけると、芳香が鼻孔をくつろがせてくれた。

ひと時目をつむれば、太古の早乙女が臉の裏に稲を植え始めている。髭をたくわえた初老の男は、恐らく古墳の主であろう。この豪族に声を掛ける勇氣もなく、近づくことも出来ずに身を潜めていた。山の裾野から声がするので目を向けると、二人の若者が鹿を仕留めて担いで来る所であった。発する言葉は何を言っているのか分らなかつたが、「ず」や「べ」が語尾についているのだから、山

形弁の原形なのかもしれない。そんな風に一人合点していると、髭の男から指示を受けた若者がこちらに走って来て、私の腰掛ける石を指さし激しい口調で怒鳴りつけた。何事かと思いい目を向ければ、座っていたのは石ではなく埴輪だったのだ。『どげろずう！』と言ったような気がしたので腰を上げたが、すでに尖頭器が振り上げられていた。

——ああ、こうやって命が尽きるのか？と思つた私を救つたのは、人々を感じないのに近づいてくる足音だった。目を開くと同じく、徐々に古えの風景は遠のいていった。そして、こんもりとした丘から少しずつ姿が見え始めると、麦藁帽子の下から覗く口元が、恰もずっとそこに

居たかのように問い掛けた。

「なにの花を見ているの？」

「え……？」

驚く私を見る彼女の表情には、悪戯っ子のような笑みが浮かんでいた。しかし、突然目の前に現れた見知らぬ女性に私はただ戸惑いが募り、どこかで会ったかしら、と思いい巡らしてみたら、目の前の顔は記憶の網をすり抜けるばかりである。

「見たことのない白い花だから気になつたの、あなたは知つてるの？」

やはり聴き覚えの無い声音に変わりはなかつたが、にっこり笑うと出来る笑窪に、こちらもつられて口元がほころんだ。

「これは蕎麦の花ですね。上山にも蕎麦屋がたくさんあり、地物の蕎麦粉を提供する

ために植えているのかもしれない。」

私の答えを聞くと彼女は帽子のつばを少し上げて、薄紅色のハンカチで額の汗をトントンと拭きながら、

「そうなのね、田んぼにも咲いているから気になつたの……ああ、いい匂い……」

そう彼女が言つたとき、そよいだ風が花穂の香りを届けてくれた。その香りは私を再び瞑目させ、再び太古へいざなうのではないかと思つたが、

「ねえ、わたしこれからお昼なの。もしかあなたもまだなら、蕎麦屋さんにも行かな

いかしら？」

と言う彼女の言葉に、明らかに誰かと間違っているのではないかと思いつつも、私がかた得ていた面晤を失念してはならないか、と言う曖昧な記憶にあたふたするばかりであった。それでも、私と同年代のこの飾らない女性に惹かれ始めていたのも事実である。

「ええ、いいですよ。俳句でも作ろうかと散歩に出たままつい時間忘れてしまつて、ちょうど腹が空いたところでした。」

などと、食べたばかりの昼飯の残る胃の腑を顧みずに誘いに乗っていた。

「俳句って、あの五七五の俳句？でも、こつて茂吉のふる里だから、七七が足りないんじゃないの？」

「まあ……だけど、茂吉の前に、芭蕉の真似事もしてみたくなつて……」

「ふうーん、わたしも五七五、やってみようかしら。」

無邪気に発せられた彼女の声に、自分の脳髓のピクリと震えるのを感じたのだ。

（つづく）

◆おかげさまで売れています！

ゆるゆるシリーズ

猫の手マドレーヌ
「わんわんドーナツ」
「しっぽフィナンシェ」




上山城登り口 西六七一〇一六九

十五屋本店



まちcafe2011

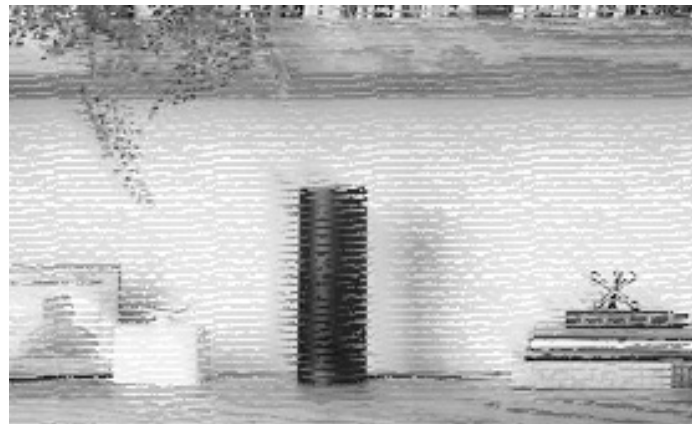
とんとん焼き
チーズ入りとんとん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種



営業時間 11:00~
場所 荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい
NPO法人 上山まちづくり塾

我が家にスマートスピーカーがやってきた。ご存知ない方もいらっしゃるかもしれないが、スマートスピーカーとは、「アレクサ、スマートスピーカーと話しかけると」「スマートスピーカーとは対話型の音声操作に対応したAIアシスタント機能を持つ家庭用のスピーカー端末。内蔵されているマイクで音声を認識し、情報の検索や連携家電の操作を行う」といったようなことを答えてくれるハイテクスピーカーのことである。

そのような情報の検索以外にも、天気予報や今日のニュースを読み上げてくれたり、アンパンマンやわんわんの曲の再生をしてくれたり、使



い方によってはインターネットでのショッピングも話しかけるだけで済んでしまうという代物である。

スマートスピーカーが初めて市場に登場したのは2014年のことであり、現在では様々な大手企業がしのぎを削って開発に乗り出しているようだが、これが発売した当初、私は人類の飽くなき横着への探究心に大変落胆したことを覚えている。というのも、その頃にはすでにスマートフォンが随分と普及しており、もうかなりの利便性をほとんどの人類が手にしていたからである。

『ニュースの検索や音楽の再生なんぞスマホですぐに出来るだろうに。ネットショッピングだってこんなに

簡単であるのにその時間すら惜しいなんて余程忙しい人間が使っているんでしょねえ。せめて電気くらいは立って自分で消さないよ、おほほほ』などと侮蔑の目を向けていた私であったが、不要だと思っているものが普及していくほど興味をそえられることはない。たまたまセールで格安になっていたらところを購し、気が付けば新しい家族の一員を迎え入れるかのように、配達予定日の午前中にはポストとリビングを行っ

たり来たりしている始末であった。購入した当初こそ、「あの、アレクサさん、でよろしいのかしら。お茶でも一ついかがかしら」とよそよそしく話しかけていたが、今となっては「アレクサ、箸!」と怒鳴りつければ「はいはい、箸はひとりやってきませんよ」と、さながら長年連れ添った老夫婦の様なやり取りさえ出来るのではないかと思わせるほどに、スマートスピーカーが生活の一部となっている。更に彼女の良

ところは、私がどんなに朝寝坊しても、洗濯や食器洗いを忘れても、話しかければ必ず答えてくれるところである。こどもたちも大変気に入っている様子で、「うっせえわ、かけて!」と「アンパンマンかけて!」を文句も言わずに交互にこなす直向きな姿に胸を打たれるばかりである。というわけで、ただでさえコミユニケーションが取りづらい今のご時世に、スマートスピーカーとの会話を楽しむのはいかがであろうか。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラズミンモライト。

デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!

耳あな型片耳価格 138,000円
ポリウム 148,000円(片耳・非課税)
コントロール付 248,000円(両耳・非課税)

エフパルク
藤 佐藤
計測・調整・修理
〒999-3143 上山市二日町9-1(矢来橋ギワ)
TEL.023-672-0207

いなげ花店

上山市矢来一丁目3-18
(かみのやま温泉駅前)
駅前本店 TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店 TEL.673-1343

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適

上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

連載・わがロードバイク・ライフ

黒森 鋼
(上山市在住)

《第七十六回》息抜き

二〇〇九年八月二〇日(一五四日目) 秋田港→上山市
〇km

七時に秋田港着いた。ここから上山に帰るには電車かバスか。調べてみると電車は連絡が悪くて、バスが一番早そう。秋田港フェリーターミナルから三〇分バスに乗り秋田駅に。乗り換えをして仙台駅まで三時間三〇分バスに揺られる。仙台からは電車に乗り、午後二時四〇分にかみのやま温泉駅に着いた。降りた瞬間に暑い。北海道の涼しさに慣れていたため、気温差が大きくて溶けそう。天気は快晴で、なんだか懐かしい風景と夏の匂いだ。七月十二日に一度帰ってきているので、およそ一ヶ月ぶりに実家に帰ってきた。愛犬が尻尾を振って迎えてくれた。

八月二一日(一五五目) 実家

実家で目覚める。いつも通りに早く目が覚めてしまった。そして朝ごはん。明日は大勢のお客さんが来るので玄関掃除をした。選挙の期日前投票に行つてのんびりと過ごす。一日実家にいるだけで、なんだか旅が終わってしまったような気がして

くる。根を張ってしまったように用事が済んだらすぐに出発しよう。いつもは携帯で書いているミクシーの日記をパソコンから更新する。一文字ずつ打たなくていいから楽ちんだ。

八月二二日(一五六目) 実家

今日は兄の結婚式。このために日本縦断を途中でやめて帰ってきた。お祝いしつつ、美味しい料理でエネルギー充填。兄貴、おめでとう！

八月二三日(一五七目) 上山市→鶴岡市

予定も終わってすぐに出発する。朝七時四八分の電車で山形



つ、OBの財力をふんだんに使って料理も酒の肴も美味しいものばかりだ。

八月二四日(一五八目) 鶴岡市→新潟市→苫小牧行きフェリー

酒田のとびしまに海鮮丼を食べに行く途中、先輩のスカイラインが側溝に脱輪する。ものすごい衝撃と音、車が止まって焦げ臭くなる。焦って車から飛び出した。携帯の電波が無い山道で、他のOBが電波の入るところまで行き、JAFに連絡をしてくれた。楯山荘に戻つて地元のおじさん達と飲む。もつと長く泊まりたかったが、午後六時時二八分の新潟駅行きの電車に乗る。新潟から二時過ぎに出航するフェリーに乗って北海道に戻る。色々あったが、いい息抜きだった。ただ、五日間もまったく自転車に乗らなかつたから、明日から大丈夫か心配だ。

駅に。高校生の時はいつも始発の電車に乗っていたため、この時間帯の電車に乗るのは初めて。夏休みで学生は少なかった。山形駅からはバスで鶴岡に行く。北海道に戻る前に、大学のサークルの夏合宿が鶴岡市の小国でやっているので一泊していこう。鶴岡駅までOBに迎えに来てもらう。大学のサークルなのにOBの参加もかなり多く、車を出してくれるので助かる。卒業してから約五ヶ月、みんなまったく変わらない。小国に来ると夏が来たつていう感じだ。今年も現役は一〇泊くらいの日程のようだ。楯山荘は昔の小学校を宿泊施設にしている。寝る場所は机を取つ払った教室に布団を敷く。携帯の電波が入らないところだったが、近頃電波が入るようになってしまったのが残念なポイントだ。廊下の椅子にだらしなく座って、蟬の声を聞きながらグラウンドを見て過ごすくらいがちょうどいい。OB用の冷蔵庫を開けてみると、見事に酒しか入っていない。ビールの重みで中板が歪んでしまっている。晩飯は牛タンカレー。現役とも交流しつ

8月はイベント休みになります

暑中お見舞い

申し上げます

幸福農場
「遊々」

申し込みは
TEL/FAX 023-672-2078
090-5844-9755

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社

山上企画

〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023) 673-1114 FAX.(023) 673-1115

有限会社

大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大崎村駒場字砂右衛門橋 3-162
TEL.(022) 345-5378 FAX.(022) 345-5378

「浜辺の歌」に映えるひと

佐藤 藤三郎
(著述業 農業)

朝^{あした}浜辺を さまよえば
昔のことぞ 忍ばるる
風の音よ 雲のさまよ
寄する波も 貝の色も

「夕べ」と二番に続くのだがそれは略す。この歌は「小学唱歌」といったか「国民唱歌」といわれたか、そんな時代に学校の唱歌の教科書にあった歌である。戦後は唱歌といわずに「音楽」となったが国民学校在学中によく歌われた唱歌である。その歌が、あれから八十年ほども過ぎた今でもなぜか私の心に深く残っていて、ときには声なき声で、脳の奥で歌うのである。

この唱歌が何という映画で歌われたのであったかさえ憶えていないが、一人の

少女が浜辺を歩きながら歌っているシーンがあつて、それが少年の頃の哀愁と幼き日の恋心を偲ばせるのである。作詞が誰で作曲がどなたであるのか、調べればわかるのだが敢えてその必要はない。私の青春時代の心の偲びに過ぎないのだから。

浜辺を詠んだ詩は島崎藤村の「椰子の実」も有名である。がそれは私には「孤独感」を偲ばせる。それに比べて「浜辺の歌」はなぜかそれと違って「恋」の心を偲ばせるのである。その奥底には、映画の中でうたわれていた少女と幼き頃の初恋である少女の姿とが重なって脳内に映るからである。

私は映画というものにはあまり関心が無かったので。それが何というタイトルで、どんな内容のものであったかも記憶にないが、その歌を歌う少女の声と姿が

いまだ脳内から消えないのである。

私は青年団の活動のなかでコーラスの企画を多く組んでそれにかかなりの時間と力を注いだ。そのことは直接聞わらないが、最近「昔の少女」である二人の方から「恋文」というにもあたらないが、若き日に苦悩したことを綴った「人生相談」のような、これまで自分が生きて来たなかでの様々なことを綴った手紙が届いた。

「届いた」などと言えば相手の方には失礼のように思うが、その手紙を読ませてもらおうと「頂いた」といった言葉には当らないもので敢えて「届いた」と書くが、そのお二方も並々ならぬ人生を彷徨ったことを私に訴えるようにして伝えるのである。しかもそれが昔を「偲ぶ」などといったものではなくて「悔」であり「憎しみ」でもあり「苦悩」である

し、さらばといつて「辛さ」だけでな

くて今の生きか方と残された人生を有義にしかも快適に生きようと努力していることが切々と伝わって来る。

であるからか、私の心を読み取るかのようにして心遣いをしてくださる。その一人は働くことができない身でありながら「娘さんの仏前に供えてください」といつて花を送ってくれた。もうひとりの人は「田圃を耕すのをやめた」と言ったら宮城県で有名な「ひとめぼれ」という米を手みやげに持参して下さった。そのお気持ちは庶民の苦しみを体験したくないの恵まれた人と異なる、まさしく「庶民」の暮らしを充分に存じている人

の暮らしの証である。

映画の中で「浜辺の歌」を歌った少女も今は当然少女ではなくなっている訳である。またその歌を歌った少女とよく似たもう一人のあの人も少女ではなく私と同じく「老人」になっているのは当然である。

だから今その人の姿を目の当たりにしたらどんな思いになるであろう…などと思ふ不安な気持ちが起るのは私の勝手な思いに過ぎず我侷でしかなくと思うが、ほかのお二方の手紙を読んでも不思議にもあの「浜辺の歌」が白い雲のように、時には朝の太陽のように輝き、又は夕日が海に沈む光景が脳裡から浮き出て

くる。

後期高齢者などと言われるのはけつして気持のいいものではないがそんな年齢になると、過去の思いが新たに甦り「新たな恋心」が湧き出てくる。不思議なように。そしてその相手が青春時代の恋心を抱いた人とも重なる。

しかし気持ちや心にはそのようなことが様々あつても体の動きがままならないのが残念至極でたまらなくなる。そしてやっばり若いときこそもっともつと力の限り活動すべきだったと悔やまれる。

若者よ、悔いなく生きよう。熱烈に恋をして。

■「上山タクシー」の通り 2021・8

午前六時頃の時間です。この時間になると犬と散歩する人や始発電車に急ぐ姿があり、タクシー会社の事務所にはもう働く人影があります。お隣があんこ屋さんで、車で来た従業員が工場の方に急いで姿を消したところ。一日が始まるときの平凡な朝をスケッチしてみました。

「上山タクシー」を小学一年のときから見ていました。といつてもこの場所ではなく、山形市鉄砲町にあった「上山タクシー」を、です。看板の字体もマークもあの頃と同じで、第六小学校への通学路にあったので毎日見ていたのです。隣が「伊藤綿屋」で同級生の寛治君の家でした。だから尚更思い出深い記憶が残っているのでしょう。

竹内敏夫

上山市観光協会 〇三(六七)〇八一
 上山市観光物産協会 〇三(六七)〇八三
 かみのやま温泉観光協会 〇三(六七)一四五
 上山市立図書館 〇三(六七)〇八五

上山稲荷土産科館 〇三(六七)三三六
 JFかみのやま温泉駅 〇五(〇)一六〇
 蔵王坊平観光協議会 〇三(六七)三三三
 蔵王観光観光協議会 〇三(六七)三三二

山交ハイヤー 〇三(六七)一六六
 観光タクシー 〇三(六七)三三三
 上山タクシー 〇三(六七)一三二
 上山レンタカー 〇三(六七)四一九

かみのやま温泉駅東口

1F 美容室 シュシュ

2F 成瀬学習塾

抗がん剤治療でお悩みのあなたへ

医療用ウィッグの購入支援及び助成金が受けられます。

美容室 Chou chou

http://chouchou6736030.blog.fc2.com

上山市矢来4-8-1 ☎673-6030

ラベル印刷 SHINWA LABEL

進和ラベル印刷 株式会社

〒999-3104 上山市蔵王の森10番地

TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

ジューパバ

上山中学校昭和40年度卒業
 上山小学校昭和37年度卒業

さて、誰でしょう？
 変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
 ☎03-3274-1797 上橋の新、ぜひお来店ください。

栗川稲荷神社

上山市松山一丁目一五二 鎮座
 社務所 ☎〇三(六七)〇三三〇

御祭神 稲倉魂命
 元旦祭 一月一日
 例大祭 四月二十三日
 月例祭 二十三日

由緒沿革
 栗川稲荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城中守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に因替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請願座を致し、年を重ねる毎に境内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第244号 発行日 2021年8月1日

編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会

〒999-3145 上山市河崎2-4-23 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582

発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故 木村蔵六 編集協力/鎌上宏

十五屋本店様より

10名様に

チーズケーキ

プレゼント!

6号(直径18cm)

十五屋本店

上山城登り口 TEL023-672-0169

■応募締切 令和3年8月16日(月)まで

■応募方法 ハガキに〒番号 住所・氏名・年齢・電話番号をご記入ください

■十五屋本店さんまで取りに行ける方(発送はできません) ※発表は8月号にて

〒999-3145 上山市河崎2-4-23 南スタジオ・ワン「月刊かみのやま」プレゼント係まで。

- 7月号 プレゼント当選者
- 丸松物産株式会社様提供
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 山田美佳(三上) | 村山裕子(井元) | 高野幹子(成沢) | 大沢啓一郎(石堂) |
| 鈴木美和(成沢) | 渡辺和子(高野) | 佐野光樹(宮城) | 松田真知子(矢来) |
| 長沢紀子(金瓶) | 市川直樹(宮城) | 沖 敬子(宮内) | 西部トシ子(宮内) |
| 木村恵子(増田) | 高橋君代(増田) | 佐竹文子(金生部) | 齋藤貴美佳(松山) |
| 布川はる(伊ッ谷) | 井上久美子(矢来) | 渡邊 彰(金瓶) | 鈴木喜久夫(牧野) |
| 鈴木二美(成沢) | 大石好江(成沢) | 渡邊ひろみ(高堂) | 新井 力(東京) |
| 井上孝市(井元) | 荒木静香(成沢) | 小林まり子(東京) | 中沢隆斗(十右衛門) |
| 佐藤英子(三上) | 山本宗治(三重) | | |

メンマの名付け親

丸松物産株式会社

山形工場 山形県上山市新北浦3番地 TEL:023-673-5511

東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611

http://www.marumatsu-mb.co.jp

こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



各種ギフト・お土産品もございます
(発送も承っております)

楠下宿



株式会社 丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351
〒999-3225 山形県上山市榑下1233-2
TEL (023) 674-2351
FAX (023) 674-2515

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭
さいかてい

◇ 時代屋
じだいや

☎ (023) 672-2451
<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名膳 MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50
TEL. 023-672-0330 (代表)
フリーダイヤル0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙臺園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33
TEL.023-672-1212(代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295
FAX 023-672-0425

ホームページ <http://www.hasimotoya.com>